

## 3D対応フレームレートコンバータ(3D-FRC) IP

50/60fpsの動画像を100/120fpsに変換し、動きぼやけを低減

JVCの3D-FRC IPは、独自の動き補償技術とデジャダー技術により、高精度なフレームレート変換を実現します。また、様々な3D伝送フォーマットおよび3D表示フォーマットに対応しています。

### 用途

デジタルTV、液晶パネル、プロジェクタ

### 主な特長

- 高精度な動き補償技術により、50/60fpsの動画像を100/120fpsに変換
- フィルム撮影された2:3(2:2)プルダウン映像を、デジャダー技術を用いてスムーズな動画像に変換
- 映像破綻、ハロ妨害の少ない高品位アルゴリズム
- 3D映像に対するデジャダー処理が可能

### ユーザメリット

- 高精度かつ広範囲に探索可能な独自の動き補償技術によって、副作用の少ない変換画像が得られます。
- ユーザーの好みに合わせてデジャダー効果を調整できます。
- 小規模、低バンド幅設計です。
- 様々な3Dフォーマットをサポートしており、さらに高性能な2D3D変換機能(オプション)を搭載できます。
- ユーザーの3Dクロストーク除去回路やオーバードライブ回路を外部メモリの追加なしに組み込むことが可能です。



従来の60Hz LCD



3D-FRC搭載120Hz LCD

## 入出力仕様

### 入力

- 1080p 10bit RGB 4:4:4
- 同期信号 (DEのみ)
- 2Dビデオフォーマット : 1080p/50Hz、60Hz
- 3Dビデオフォーマット :  
720p frame-packing/50Hz、60Hz  
1080p frame-packing/24Hz  
1080p SBS/50Hz、60Hz  
1080p TAB/50Hz、60Hz

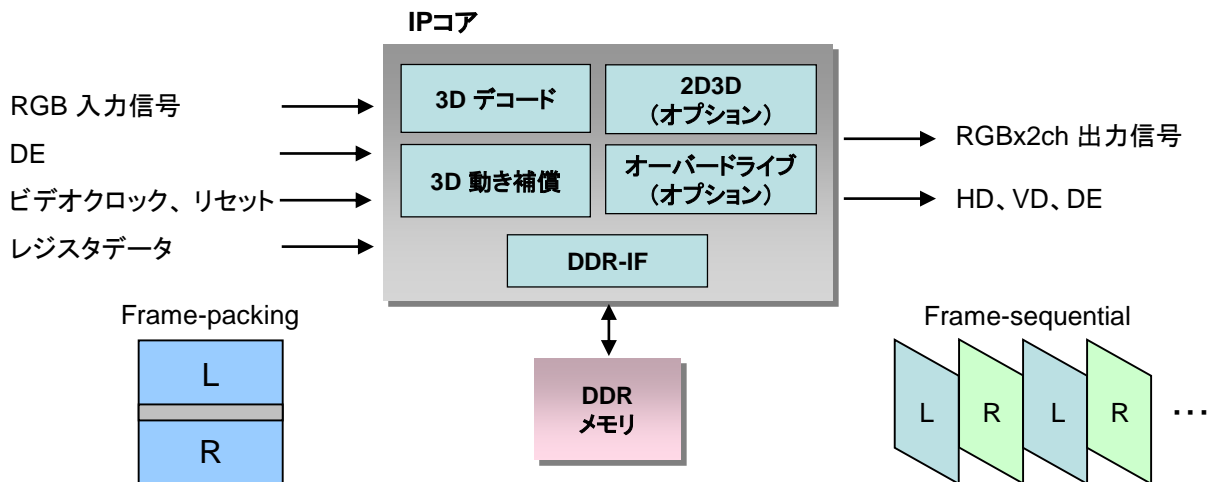
### 出力

- 1080p 10bit RGB 4:4:4 (2相)
- 同期信号 (HD、VD、DE)
- フレームレート :  
100fps、120fps @ 2D  
frame sequential 50fps x2、60fps x2 @ 3D

## 製品内容

- 暗号化RTL (Verilog) および ネットリスト (Gtech)
- テストベンチ
- ドキュメント一式
- FPGA評価ボード

## ブロック図



- 仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 画面はハメコミ合成です。
- 記載されているロゴ、会社名、商品名は各社の商標および登録商標です。
- 株式会社 JVCケンウッド 2013年12月作成

**JVCケンウッド**

株式会社 JVCケンウッド

お問い合わせ先 :

株式会社テラピクセル・テクノロジーズ

〒222-0033

横浜市港北区新横浜3-2-6新横浜ビジネスセンタービル2F

Tel: 045-475-9017 Fax: 045-475-5657